

電気科 施設見学報告書

引率者 電気科 田中

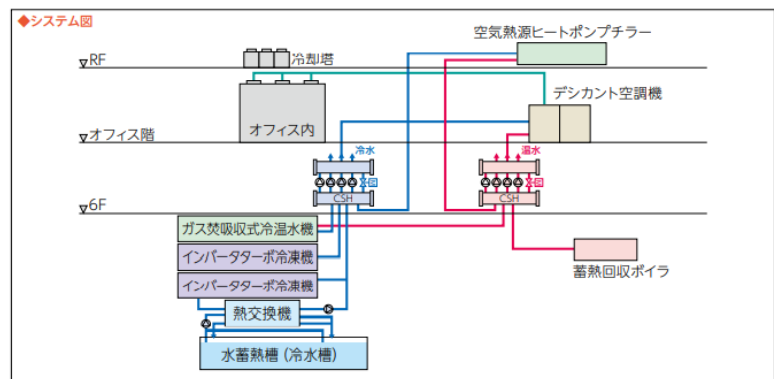
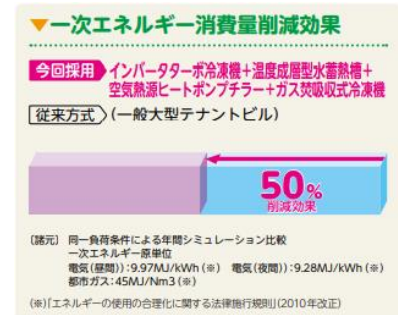
実施日時 令和3年8月24日(火) 9時30分～11時45分
見学先 飯野ビルディング(協力会社:イイノビルテック株式会社)
参加生徒 電気科 2年生5名(第一種電気工事士受験予定者)、
3年生5名(3年課題研究 電気工事士の研究 受講者)
目的 実際の電気設備を見て学ぶことで、電気に対する興味とともに、就業意識や職業意識を高め、授業や資格に対しての取り組みをより一層向上させる。

本ビルは2011年に竣工、特徴として、省エネルギー性能の高さが挙げられる。ダブルスキン構造、温度と湿度を分離して制御するデシカント空調機、デスクごとに照明や空調を調整できるパーソナル制御、高効率型水蓄熱槽、LED照明の導入などにより、2014年に空気調和・衛生工学会技術賞を受賞、CASBEEのSランク認証を受けたビルである。*BCP対応として屋上に非常用発電機、地下に燃料タンクを備え、これにより連続72時間の照明や給排水の電力を賄うことができる。通常時でも上水使用量のうち約4割は雑排水を処理した中水道で賄っているが、断水時には蓄熱槽の水を中水道にまわすことも可能である。将来的には屋上へのソーラーパネルの設置や、テナントの要請による非常用発電機の増設にも可能な構造になっている

※BCP対応... 事業継続計画(じぎょうけいぞくけいかく、英語: Business continuity planning, BCP)とは、災害などの緊急事態が発生したときに、企業が損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るための計画



写真: インバーターボ冷凍機



今回の施設見学では、電気設備を中心に見学をさせていただき、BCPを取り入れた変電室(6階)からサブ変電室(地下4階)およびサブ変電室(屋上27階)までを見学させていただきました。

設備の大きさに驚くとともに、BCP対応の必要性も学ぶことができ、とても勉強になっただけでなく、進路選択での資格の必要性や就職1社目の重要性を聞かせていただき、生徒の意識変化を感じることができました。